ふくしまから
はじめよう。
Future From Fukushima.

福島県は今、あなたの力を求めています。

「県外からの福祉・介護人材に対する奨学金貸付事業」のご案内

ひらく♡きらめく
福祉の場所へ

福島県外に居住する方にお知らせ。

福島県相双地域等では「介護職」を募集中

ここでしか学べない、
福祉の最前線の扉をあなたに開いてほしい。

社会福祉法人　福島県社会福祉協議会

AR
マークのある写真に
スマートフォンをかざすと
動画が見られます!

あなたを待ってる場所がある。

助けを求める人がここにいて、まっすぐそこに飛び込んでいく気持ち。人はそれを「福祉」と呼ぶのだと思う。福島県の福祉はいま助けを求めている。特に福島県の沿岸部を含む相双地域等では、3.11 以降、介護施設や障がい者施設の人材不足が深刻化している。残念だけれど風評被害もある。福島県で福祉の仕事をしている人はふつうに頑張っている。だけど仲間がなかなか集まらない。「こんなとこに誰も来てくんねえべなぁ」。ある時、介護施設の利用者のおじいちゃんがぽつんと言った。

大丈夫。諦めるなんてまだ早い。この場所で介護の仕事に就いてくれる人は必ずいるはずなんだ。「そちらはどうなんですか？」「職場を見に行ってもいいですか？」といった声に僕らは真摯に答えたい。その上で、福島県の相双地区等に来てくれる「仲間」を待っている。まずは自分の目で見て確かめて、たくさんの笑顔にふれてほしい。いろんな可能性をひらいて、きらめく福祉をいっしょに創ってみないか。

福島県相双地域等の介護・福祉施設で働く先輩に、仕事の魅力とやり甲斐を聞きました!

VOICE

AR マークのある写真にスマートフォンをかざしてみよう！

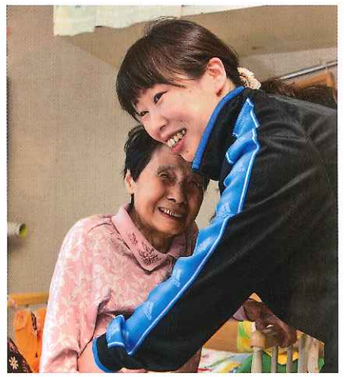
【スマホ用ＡＲアプリダウンロード方法】
スマホにＡＲアプリケーション「Junaio」（無料）をインストール。
・Android は Play ストア、iPhone は AppStore から「Junaio」で検索し、「Junaio Augmented Reality」をインストール。

【動画の閲覧方法】
・Junaio を起動し、右上のスキャン（Scan）ボタンをタップ。
・このパンフレットのARマークの写真にスマホのカメラをかざすと動画が再生されます。（※動画が再生されるまでしばらくかざしてください）

※機種、OS 等によっては再生できない場合があります。
※コンテンツは予告なく配信を停止または終了することがあります。

皆さんの持っている福祉のノウハウが福島を変えられるかもしれません。

特別養護老人ホーム　長寿荘（南相馬市）
介護福祉士　舘内 和美（勤務９年目）



AR

福祉の仕事に就いて９年目を迎えます。以前、民間企業に勤めていたのですが、景気に左右される業界でしたので、安定した仕事がいいと思い、福祉の仕事に転職しました。初めは「資格でもあれば」ぐらいの気持ちでしたが、今ではこの仕事にぞっこんです。休み明けに利用者さんから「淋しかったよ」とか「次の夜勤はいつだい？」なんて言葉をかけてもらうと、この人たちを置いて余所になんか行けないって思います。みんな本当にかわいくて。

福島県は今、地元の人だけではなく、ボランティアや工事関係者など立場の異なるたくさんの方が暮らしています。自分だけが困っているわけではなく、相手のことを優しく見守ってあげられる穏やかな風土が私は好きです。

もし福祉の仕事に就いていて、これから福島でがんばってみたいという方は、職場で培ったノウハウを私たちに教えてもらえたらと思います。福島県はもっと元気になります。変化を恐れず、新しいことにどんどんチャレンジしていきたいですね。

たくさんの人に支えられて今の自分がいると実感。福島県をもっと元気にしたい！

特別養護老人ホーム　花ぶさ苑（広野町）
介護福祉士　川本　勉（勤務１年目）

AR

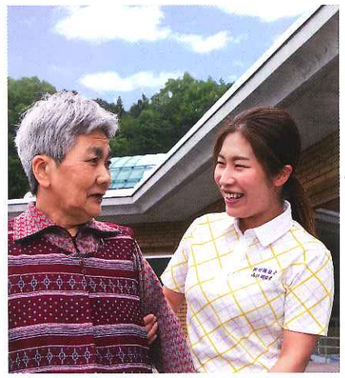
私の故郷は山口県です。震災後、こちらの施設で３か月間ボランティアをさせていただく機会がありました。被災地は自分たちのことで精一杯のはずなのに、応援で来た私を温かく迎え入れてくれたことがとても印象的でした。その後「この人数でできることをやろう」という施設の前向きな姿勢に心打たれ、福島県で福祉の仕事に就くことを決意しました。

福祉の仕事の魅力は「マンネリ化しない」ことだと思います。利用者の方のその日のコンディションや気持ちをくみ取りながら、新しい今日を積み重ねていく仕事です。

福島県は今、テレビや新聞でいろいろ取り沙汰されていますが、私のように県外から来た者が「大丈夫、全然問題ないよ」と発信することも大切な役目だと思っています。ここで働き、家族や地元の友人とたくさんの言葉を交わすようになって、私自身故郷のことがもっと好きになりました。そして福島がもっと活気づいてくれれば、自分も胸を張っていつか故郷に戻ることができる。今はそんな気持ちです。

仕事も子育ても大丈夫！今日も利用者の笑顔のためにがんばります！

特別養護老人ホーム　都路まどか荘（田村市）
介護福祉士　山口 明日香（勤務８年目）



AR

福島県は地域ぐるみで利用者さんをバックアップする雰囲気がありますので、とても助かっています。利用者の中には認知症の方もいらっしゃいますが、ふだん笑わない方がふとした瞬間に笑顔を見せてくれたりすると、この仕事に就いて本当に良かったと思います。利用者のおじいちゃんから「めんげべ（かわいいね）」って言われると、少し照れくさいですね。

福島県はいま避難者の方も多く、町が以前の賑わいを取り戻すまでは少し時間がかかりそうですが、学校教育や夜間診療所など子育てに関わる環境は日々充実していますので、何の不安もありません。私も現在、家庭では二児の母親として仕事と子育てを両立しています。しかし子どもが熱を出したときなど、やむを得なく休みを頂くときは、職員不足の中で言い出しにくいときもあります。福祉の仕事をより良く実践していくためには、最低限の職員数が必要です。利用者の笑顔を絶やさないためにも、たくさんのサポーターをお待ちしています。

「県外からの福祉・介護人材に対する奨学金貸付事業」のご案内

福島県外に居住する方（県外避難等により福島県内に住所を有しながら福島県外に居住する方を含む。）で、福島県の相双地域等（相馬市・南相馬市・広野町・楢葉町・富岡町・川内村・大熊町・双葉町・浪江町・葛尾村・新地町・飯舘村・いわき市・田村市）の介護保険施設等（※）に就労しようとする方に対して、介護職員初任者研修等の研修受講料及び就職準備金の貸与を行います。

※「介護保険施設等」とは…
介護保険法に規定する介護保険施設（介護予防）、居宅サービス事業所（介護予防）、地域密着型サービス事業所、老人福祉法に規定する老人福祉施設で介護職員が義務付けられている施設、事業所、障がい者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に規定する施設・事業所で介護給付を受給するサービスを提供し介護職員を要する施設・事業所。ただし、公的機関を除く。

1　貸付対象者【正規職員及び非正規職員（フルタイム勤務のみ）として採用され、就職する方が対象】
福島県外に居住する方（県外避難等により福島県内に住所を有しながら福島県外に居住する方を含む。）で、福島県の相双地域等に所在する介護保険施設等で介護等の業務に就労することが内定している方。

2　貸付条件
（1）資格がない方が就労する場合
就労後、介護職員初任者研修を受講することが条件となります。
（2）資格がある（介護福祉士、介護職員初任者研修修了等）方が就労する場合
就労後、福島県が別に定める研修を受講することが条件となります。

3　貸付金額
（1）研修受講料……15万円以内
（2）就職準備金……30万円

4　貸付利子
無利子
（ただし、期限までに返還されない場合の延滞利子は 14.5%）

5　返還免除要件（次の要件で貸付金が全額返還免除となります）
（1）研修受講料……就労した介護保険施設等で2年の継続勤務
（2）就職準備金……就労した介護保険施設等で1年の継続勤務

6　申請方法
就職（内定）した介護保険施設等を経由して、福島県社会福祉協議会に申請書類を提出していただきます。（連帯保証人必要）

ホームページ
福島県社会福祉協議会　検索

福島県相双地域等の概要

相馬市・南相馬市・広野町・楢葉町・富岡町・川内村・大熊町・双葉町
浪江町・葛尾村・新地町・飯舘村・いわき市・田村市

●相双地方

～歴史と伝統を誇る相馬野馬追祭が全国的に有名～

福島県浜通りの北部に位置する「相双地方」は、太平洋と阿武隈高原に囲まれた南北に長い地域で、相馬地方と双葉地方に分けられます。気候は温暖で降雪も少なく、快適な居住環境があります。国の重要無形文化財指定の「相馬野馬追祭」が全国的に有名です。

●いわき市

～穏やかな気候で、美しい自然景観に恵まれた地～

福島県の東南端、茨城県と境を接する広大な面積を有する市です。東は太平洋に面しているため、寒暖の差が少なく、温暖な気候に恵まれています。首都圏から最も近い炭鉱として栄えた歴史があり、映画「フラガール」の地としても知られています。

●田村市

～中核都市へのアクセスも良好な緑ゆたかな地～

福島県中通り地方に位置し、各地に阿武隈高原を一望できる景観ポイントが数多くあります。福島県の中核都市である郡山市まで約30kmの位置にあり、近隣市町村へのアクセス、福島空港などの利用も容易です。あぶくま洞、星の村天文台などが有名です。

I N F O R M A I O N

相双地域等の震災復興現況、各種放射能モニタリングの結果等については、
福島県のホームページをご覧ください。

●	福島県　避難地域復興局 検 索	福島県　避難地域復興局
●	相双地方等の空間線量測定結果 検 索	各種放射線　モニタリング結果
●	相双地方等の放射能測定マップ 検 索	福島県放射能測定マップ

お気軽にお問合わせください

社会福祉法人　福島県社会福祉協議会　人材研修課
〒960-8141　福島県福島市渡利字七社宮 111　TEL.024-526-0045

書・金澤翔子／震災後の 2012 年 1 月に福島県いわき市に、東日本の復興を願い「金澤翔子美術館」を開設。今回、福島県の福祉復興のサポーターの一人として、表紙の文字を新たに揮毫していただきました。

福島県社会福祉協議会 検 索